

研究課題名： Uncommon EGFR 遺伝子変異が肺癌術後予後に及ぼす影響を調査するための多施設共同後向き観察研究

1. 研究の対象

2005年1月1日から2019年12月31日まで当院にて肺癌の手術を受けた方。

2. 研究目的・方法

日本人肺腺癌の原因となる遺伝子異常のうち50%ほどを占めるのがEGFR遺伝子変異ですが、その変異型の違いによる薬剤の反応性や予後の差違が注目されています。今回、東北大学を中心として、福島県立医大、山形県立中央病院、宮城県立がんセンターの4施設でEGFR変異のとくにマイナーミューテーションといわれる希少変異症例を集積し、その予後や薬剤感受性などの臨床情報を診療録を振り返ることによって観察し、新しい知見を得るのが目的です。

研究期間は倫理審査委員会承認日～2024年5月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から以下を収集する。

既知のEGFR遺伝子変異に関する情報、病歴、治療歴、手術内容、病理所見、予後等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

東北大学病院呼吸器外科 岡田克典

福島県立医科大学病院呼吸器外科 鈴木弘行

山形県立中央病院呼吸器外科 塩野知志

宮城県立がんセンター呼吸器外科 阿部二郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 973)

研究責任者：

宮城県立がんセンター呼吸器外科 阿部二郎

研究代表者：

東北大学大学院医学系研究科呼吸器外科学分野 教授 岡田克典